

平生町告示第65号

令和3年第11回平生町議会臨時会を、次のとおり招集する。

令和3年11月12日

平生町長 浅本 邦裕

- 1 期 日 令和3年11月15日
- 2 場 所 平生町議会議事堂
- 3 付議事項

(1) 令和3年度平生町一般会計補正予算

○開会日に応招した議員

中丸 和則君	中村 武央君
中本 敦子 <small>さん</small>	赤松 義生君
河藤 泰明君	岩本ひろ子 <small>さん</small>
細田留美子 <small>さん</small>	河内山宏充君
平岡 正一君	村中 仁司君
中川 裕之君	

○応招しなかった議員

令和3年 第11回(臨時)平生町議会会議録(第1日)

令和3年11月15日(月曜日)

議事日程(第1号)

令和3年11月15日 午前9時開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定
日程第3 諸般の報告
日程第4 議案第49号 令和3年度平生町一般会計補正予算
-

本日の会議に付した事件

- 日程第2 会期の決定
日程第3 諸般の報告
日程第4 議案第49号 令和3年度平生町一般会計補正予算
-

出席議員(11名)

1番 中丸 和則君	2番 中村 武央君
3番 中本 敦子さん	6番 赤松 義生君
7番 河藤 泰明君	8番 岩本ひろ子さん
9番 細田留美子さん	10番 河内山宏充君
11番 平岡 正一君	12番 村中 仁司君
13番 中川 裕之君	

欠席議員(なし)

欠 員(1名)

事務局出席職員職氏名

局長 金岡 泰史君 書記 園崎 宏史君

説明のため出席した者の職氏名

町長 …………… 浅本 邦裕君 副町長 …………… 高木 哲夫君

教育長 …………… 清時 崇文君 会計管理者 …………… 田坂 孝友君
総務課長 …………… 中尾 和正君 健康保険課長 …………… 川口 龍哉君
建設課長 …………… 友田 隆君
総務課長補佐兼財務班長 …………… 久保 秀幸君

午前9時00分開会・開議

○議長(中川 裕之君) ただいまの出席議員は11名であります。定足数に達しておりますので、これより令和3年第11回平生町議会臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長(中川 裕之君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第116条の規定により、議長において、河内山宏充議員、平岡正一議員を指名いたします。

日程第2. 会期の決定

○議長(中川 裕之君) 日程第2、会期の決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日としたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中川 裕之君) 御異議なしと認めます。よって会期は本日1日と決定いたしました。

日程第3. 諸般の報告

○議長(中川 裕之君) 日程第3、諸般の報告をいたします。

諸般の報告につきましては、地方自治法第235条の2第3項の規定による令和3年11月実施分の例月出納検査の結果報告、本臨時会における議案等の説明のため出席を求めた者の職氏名の報告は、お手元に配付の文書のとおりであります。

これをもって諸般の報告を終わります。

ここで暫時休憩いたします。

午前9時02分休憩

午前9時26分再開

日程第4. 議案第49号

○議長（中川 裕之君） 本会議を再開いたします。

日程第4、議案第49号「令和3年度平生町一般会計補正予算」を議題といたします。

町長から提案理由の説明を求めます。浅本町長。

○町長（浅本 邦裕君） 議員の皆様、おはようございます。

11月に入り、秋が深まり木々が紅葉する時季を迎えました。

先月24日には参議院山口県選挙区選出議員補欠選挙が、翌週の31日には衆議院議員総選挙が執行されました。一部期間が重複する形で行われたところですが、本町におきましては、滞りなく事務を進めることができました。本町における投票率は、参議院山口県選挙区選出議員補欠選挙が42.54%、衆議院議員総選挙が53.42%でございます。

新型コロナウイルス感染症につきましては、先月1日の緊急事態宣言等解除後からは、全国的に新規患者数が激減し、新たな発生が抑えられている状況でございます。引き続き感染状況を注視しながら、本町におきましては、年末年始の行事につきまして、感染症対策を講じた上で開催していきたいと考えているところでございます。

これから、寒さや乾燥からインフルエンザなどの感染症が流行するシーズンを迎えます。引き続きマスクの適切な着用、換気、手洗い・うがい等の基本的な感染防止対策を徹底いただきますようお願い申し上げます。

そうした中、令和3年第11回平生町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様方におかれましては、お忙しい中にもかかわらず、全員の御出席を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本臨時会に御提案申し上げます議案は、予算1件でございます。

それでは、議案第49号「令和3年度平生町一般会計補正予算」について御説明申し上げます。

今回の補正額は1億7,150万7,000円を追加いたしまして、予算総額は66億397万7,000円となるものであります。

このたびの補正は、新型コロナウイルスワクチン接種関連経費と8月の豪雨により被災した農業用施設の災害復旧事業に要する経費を計上いたすものであります。

まず、歳出から申し上げます。歳出は9ページからであります。

予防費では、新型コロナウイルスワクチンの2回目の接種からおおむね8カ月以上経過した医療従事者と高齢者への3回目となる追加接種に要する経費を主に計上いたしております。

接種券の発送、予診票の様式変更に伴うシステム改修など、追加接種業務に必要な経費を計上いたしております。

10ページの災害復旧費では、単独事業分として農道小郡畑線、農免農道平生中央地区線の道

路復旧、補助事業分として農免農道平生中央地区線の道路復旧に要する経費を工事請負費にそれぞれ計上いたしております。

戻りまして7ページからの歳入であります。新型コロナワクチン接種業務の財源として国庫負担金、国庫補助金のほか諸収入の雑入に計上、災害復旧事業費における特定財源として県補助金、町債に計上いたすほか、一般財源を財政基金からの繰入金により対応いたすものであります。

4ページの第2表、地方債補正につきましては、災害復旧事業債の起債額を変更いたすものであります。

また、11ページに地方債に関する調書を添付いたしておりますので、御参考に供していただきたいと思っております。

以上をもちまして、提案理由説明を終わらせていただきます。

なお、説明不足の点もあろうかと思っておりますので、皆様型の御質問によりまして、私並びに説明出席者によりお答えをいたしたいと存じます。御審議の上、御議決を賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

○議長（中川 裕之君） これをもって、提案理由の説明を終わります。

これより提出議案に対する質疑に入ります。

質疑はありませんか。赤松義生議員。

○議員（6番 赤松 義生君） 9ページの委託料のところなんですが、予防接種の委託料のところ、コールセンター業務として2,073万円計上されておりますけど、最初のワクチンの接種のときにも予約をとるのに随分混乱をしたと思っております。それで、担当課のほうでいろいろ知恵を出されて、保健センターの前で受け付けるとか、あるいは役所の電話も動員して受け付けるとかいろいろ対応されたと思うんですけど、委託業務の中でも特にコールセンター業務というのは金額が一番多いんですけど、要するに内容としては、接種の予約を受け付ける業務のことだと理解してよろしいのでしょうか。

○議長（中川 裕之君） 浅本町長。

○町長（浅本 邦裕君） 詳細については、後ほど担当課長から説明させますが、基本的に前回コールセンターの受け付け人数が大変少なかったから、前回だいぶ混雑をしたと。今回は増やして行うということで、コールセンターの業務を充実させるということで、少し高くはなっているはずですので、そこは支障のないようにやっつけようと思っております。受け付けをするコールセンターでございます。以上です。

○議長（中川 裕之君） 川口健康保険課長。

○健康保険課長（川口 龍哉君） 先ほどの赤松議員さんの御質問、コールセンター業務についてですが、このコールセンター業務につきましては、先ほど説明をいたしまして、来年の2月、3月に予定しております、高齢者の追加接種についてに係る予約受け付け、——これは集団接種の

ほうになります。にかかる費用でございます。先ほど町長さんも述べられましたように、コールセンターの席数をかなり増やす予定にはしております。それで、1回目、2回目のときは平日のみのコールセンターでありましたが、この追加接種につきましては土日についても受け付けをするという予定にしておりますので、金額的にはかなり、2,000飛び73万と高額な委託料にはなっておりますが、なるべくそういった混乱がないように対応させていただけたらと考えております。

○議長（中川 裕之君） 赤松義生議員。

○議員（6番 赤松 義生君） それで……。

○議長（中川 裕之君） 起立。

○議員（6番 赤松 義生君） すみません。

○議長（中川 裕之君） 今、まぎらわしいけど……。

○議員（6番 赤松 義生君） 本会議……。

○議長（中川 裕之君） はい。

○議員（6番 赤松 義生君） 今まではLINEだとか、そういう受け付け方法もあったと思うんですけど、コールセンターの電話の台数も増やして土日も受け付けるということで、金額は少し多めになっていると。それはそれでよろしいかと思いますが、LINE等も含めて、今まで何種類か受け付けの方法がありましたよね。あれは今までどおり、そういう形になるのでしょうか。

○議長（中川 裕之君） 浅本町長。

○町長（浅本 邦裕君） 担当課長からお答えさせていただきます。

○議長（中川 裕之君） 川口健康保険課長。

○健康保険課長（川口 龍哉君） 赤松議員さんからの質問ですが、コールセンターのほかにはLINEの受け付けは1回目、2回目と同様に行う予定としております。ただし、保健センターでの窓口の受け付けについては、現時点では行う予定ではありませんが、その辺につきましても状況次第でまた、どうするかということで、何とか混乱がないような方向で受け付けのほうをさせていただく予定とはしております。

○議長（中川 裕之君） ほかに質疑はありませんか。平岡正一議員。

○議員（11番 平岡 正一君） 災害復旧です。同じところで800万円と1億1,000万円ということで工事が分かれているんですが、ところがこれ、中身を見ると町の負担が随分と違うんですよ。どうしてこういう仕組みになるのですか。できたら、ばさっと補助率のいい方向にいつてほしいとは思いますが、その経緯を説明していただけませんか。

○議長（中川 裕之君） 浅本町長。

○町長（浅本 邦裕君） 担当から御説明させていただきます。

○議長（中川 裕之君） 友田建設課長。

○建設課長（友田 隆君） 平岡議員の御質問ですが、今の補助災害工事の補助率の件でよろしいでしょうか。補助災害でございますので、補助率については65%ということであります。それと、激甚指定を受けておりますので、またそちらについては、補助率増高申請、こちらの事務手続をさせていただきまして、例年であれば96から99%の補助率になろうかと思っております。それを確定した時点で財源の振替をさせていただければと考えております。以上です。

失礼しました。今の平岡議員の御質問は附帯工事と補助工事の違いといいますか、どういったものなのかということで、お答えしたいと思っております。補助工事のほうは本体の工事でございますので、附帯工事のほうは災害復旧費で対象とならない部分、また、本工事のほうで対応できない部分を想定して、こちらのほうの附帯工事として800万計上させていただいているところでございます。以上です。

○議長（中川 裕之君） ほかに……。平岡正一議員。

○議員（11番 平岡 正一君） 同じ場所ですらどうしてこういう違いが出る。同じ災害復旧工事ではないんですか。今まで、こういう具合に見かけたことが私の記憶にはないんですよ。附帯工事とか、この800万円の工事はどういう工事になって、どうして補助災害のほうにならないのか。そこをお伺いしてるんです。

○議長（中川 裕之君） 友田建設課長。

○建設課長（友田 隆君） 平岡議員の御質問でございます。附帯工事のほうは、なぜこういったものが発生するかということなんですが、災害復旧工事において、先日、国の査定を受けております。そちらの中でこの工事において補助の対象にならない部分と対象になる部分、こちらを査定していただきました。若干具体的に申しますと、工事の範囲外にあります土砂流出した部分、こちらの残土処理等は、この災害復旧の補助工事の対象にはならないということで、そちらの残土処理、また、（泥の整正）、こういったものが発生してきております。そちらのほうのもろもろの対応となっております。以上です。

○議長（中川 裕之君） ほかに質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中川 裕之君） 質疑なしと認めます。これをもって質疑を終了いたします。

これより討論に入ります。

まず、本案に対する反対討論の発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中川 裕之君） 次に、本案に対する賛成討論の発言を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中川 裕之君） 以上で討論を終わります。

これより採決に入ります。

議案第49号「令和3年度平生町一般会計補正予算」は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（中川 裕之君） 起立全員であります。よって議案第49号は原案のとおり可決されました。

○議長（中川 裕之君） 以上で本臨時会に付議されました案件の審議は、全て終了をいたしました。

これをもって、令和3年第11回平生町議会臨時会を閉会いたします。

午前9時44分閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長 中 川 裕 之

署名議員 河 内 山 宏 充

署名議員 平 岡 正 一